

令和7年度 工総研セミナー

3Dスキャナ体験セミナー

実物の形を3Dデータ化可能な**3Dスキャナ**や、実物とデータを重ねて表示可能な**ARシステム**は、あらゆる産業分野においてDX化ツールとして活用が広がっています。

この度、**3Dスキャナ**や**ARシステム**の**体験セミナー**を開催しますので是非御参加ください。



低価格エントリーモデル
「GOM Scan 1」

・既存部品やモデルから断面図を作製したい！

プログラム

- 3Dスキャナ関連技術と近年の動向
- ライブデモ1 カメラ式スキャナ「GOM Scan 1」
- ライブデモ2 ハンディ式スキャナ「T-SCAN hawk2」
- ライブデモ3 モバイルAR目視検査ツール「SuPAR」
- 操作体験ワークショップ（3ブース）
- 工総研IoT開発支援棟見学会（希望者）



高機能ハンディスキャナ
「T-SCAN hawk2」

・試作モデルの形状と設計データを比較評価したい！

開催日時

11月5日（水）13:30～17:00

開催場所

工業総合研究所 IoT開発支援棟2F研修室
〒030-0142 青森県青森市野木字山口221-10

定員等

30名程度（先着順、無料）

主催

（地独）青森県産業技術センター 工業
総合研究所、あomorIoT研究会

申込

下のURLか右の二次元コードからお申込みください
申込期限：11月4日（火曜日）正午まで
申込フォーム：<https://forms.gle/GyJM7NX8Va2tn5DRA>



モバイルAR目視検査
ツール「SuPAR」

・実物と設計データを重ねて見
比べたい！



【お問い合わせ】

地方独立行政法人青森県産業技術センター

工業総合研究所電子情報技術部 担当：宮下

電話：017-728-0900 メール：kou_souken@aomori-itc.or.jp